



## SDGs推進窓口(公民連携窓口)について

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



#### ■ SDGsとは

SDGs(持続可能な開発目標)は、平成27(2015)年9月の国連サミットで採択された2030アジェンダにおける2030年までに達成すべき国際社会全体の開発目標で、貧困の解消など、17のゴールと169のターゲットで構成されています。また、「誰一人取り残さない(no one will be left behind)」ことを理念とし、持続可能で、多様性と包摂性のある社会の実現をめざすこととされています。

2030アジェンダの採択後、初めて開催された伊勢志摩サミットでは、「G7伊勢志摩首脳宣言」において、人間中心かつ地球に配慮した形で、国内的および国際的に2030アジェンダの実施を推進することにコミットすることが世界に発信されました。

SDGsの17の目標(ゴール)は、経済・社会・環境の3つの側面を一体不可分なものにとらえ、相互のつながりを深く理解し、紐解くことで、地域が取り組むべき複数の課題の同時解決をめざすものであり、こうしたSDGsの考え方は、私たちがめざす社会の姿である「三重県らしい、多様で、包容力ある持続可能な社会」の実現に大きく寄与するものと考えられます。

また、SDGsでは、17番目の目標としてパートナーシップの活性化が掲げられており、個人や企業、地域の団体、行政など、多様なステークホルダーによる効果的なパートナーシップが奨励・推進されています。SDGsの導入は、多様なステークホルダーの自治体活動への参加をより具体化し、地方行政の一層の活性化に資するものと言えます。

こうした考え方は、「みえ県民カビジョン」が掲げる「自立し、行動する県民(アクティブ・シチズン)」が、「公」を担う主体として、協働による成果を生み出し、新しいものを創造していく「協創」の考え方に通ずるものと考えられます。

#### ■ SDGs推進窓口(公民連携窓口)について

SDGs推進窓口(公民連携窓口)では、県と共に、県民の皆さんのために社会貢献活動を行っていただけの企業や団体等のご提案やお話を聞き、これまでの事例等も踏まえ、庁内のふさわしい部局とマツ

チングして、具体化していく役割を担います。



■ 協働のご提案をいただく場合

協働のご提案をいただく際は、提案フォーマット ([こちら](#)) にご入力いただくか、戦略企画部企画課 (電話：059-224-2025、E-mail：[kikakuk@pref.mie.lg.jp](mailto:kikakuk@pref.mie.lg.jp)) にご連絡ください。

■ 地域貢献のご提案 (三重県の取組の紹介)

三重県から、企業、団体等の皆さんへご提案する地域貢献の具体例を掲載します。ご賛同、協働いただける場合は、具体例ごとの連絡先にお問い合わせください。

番号	取組名称 ※関連HPへ リンク	取組概要	担当課
1	「認知症サポーター養成講座」開催事業 (認知症地域支援体制等構築事業)	認知症を正しく理解し、認知症の人への「応援者」である「認知症サポーター」の養成に取り組む企業を募集します。 全国規模の企業・団体等にあつては、認知症サポーター養成講座の講師役 (キャラバン・メイト) を養成し、社員等を対象に、「認知症サポーター養成講座」を開催していただきます。 キャラバン・メイトの養成が難しい企業・団体等にあつては、県や市町から講師の派遣を受け、「認知症サポーター養成講座」を開催していただきます。	長寿介護課 059-224-3327
2	三重とこわか健康マイレージ事業	県民の皆さんが、食生活や運動などの生活習慣改善の実施、健康診査の受診、地域活動への参加、「マイレージ取組協力事業所」の提供する健康づくり取組メニューなど、マイレージ事業を実施する市町の健康づくりメニューへ参加することにより、ポイントを獲得します。 一定のポイントを獲得した県民の皆さんには、市町より「三重とこわか健康応援カード」が交付されます。県民の皆さんは、「三重とこわか健康応援カード」を「マイレージ特典協力店」で提示することにより特典を受けることができます。	健康推進課 059-224-2294

		県では、「マイレージ特典協力店」、「マイレージ取組協力事業所」を募集しています。	
3	<u>感染対策製品おためしサイト「みえメディカルトライ」</u>	<p>新型コロナウイルス感染症が拡大するなか、感染対策製品の不足に対応しようとヘルスケア業界だけでなく異業種による製品開発の取組が進んでいます。</p> <p>こうした中、製品開発企業から「新型コロナウイルス対応で頑張っている医療機関や高齢者施設に新製品を寄付したい」といった声が三重県にも寄せられています。</p> <p>そこで、企業と医療機関・高齢者施設をつなぐWebサイト「感染対策製品おためしサイト『みえメディカルトライ』」を開設しました。</p> <p>寄付のお申し出の際には、ぜひご活用ください。</p>	ライフィノ バージョン課 059-224- 3351
4	<u>「みえのイクボス同盟」加盟企業の募集</u>	<p>県では、職場でともに働く部下の、仕事と家庭の両立等を応援する「イクボス」の取組や精神が、県内各地に広がることをめざし、女性の活躍や男性の育児参画があたりまえの社会、子育て家庭を含むすべての家族に優しい三重県が実現することをめざし、「みえのイクボス同盟」への加盟企業を募集しています。</p>	少子化対策課 059-224- 2404
5	<u>「子育て家庭応援クーポン」協賛店の募集</u>	<p>県では、子育て家庭を社会全体で応援するため、協賛企業・店舗のご協力のもと、協賛店で提示すると割引やサービスなどの特典が受けられる「子育て家庭応援クーポン」を発行しています。</p> <p>協賛いただける企業・店舗を募集しています。サービス・特典は、子育て家庭を応援する内容であれば、どのようなものでも結構です。協賛いただいた企業や店舗で独自に設定していただけます。</p> <p>例) 子ども用品の割引、飲食サービス、家族連れ優先受付、子育て教室の実施、授乳スペース・プレイルールの確保など</p>	少子化対策課 059-224- 2269
6	<u>「みえ次世代育成応援ネットワーク」会員企業等の募集</u>	<p>子どもの育ちや子育て家庭を応援するという趣旨に賛同いただいた企業・団体と連携して、子どもが豊かに育つことができる地域社会づくりに取り組んでいます。連携して取り組んでいただける企業等を募集しています。</p>	少子化対策課 059-224- 2269
7	<u>「女性の活躍推進三重県会議」会員募集</u>	<p>女性の活躍推進に取り組み、広く女性の活躍推進の機運を醸成し、女性が活躍できる環境整備を進めることに賛同いただける企業・団体等を募集しています。</p> <p>※ 自組織の女性活躍に取り組んでみえれば、特に規模等は問いません。また、これから取り組みたいと考えている企業・団体等も対象です。会費は無料です。</p>	ダイバーシティ社会推進課 059-224- 2225
8	<u>運転免許証自主返納サポートみえ</u>	<p>運転免許証を自主返納した方を対象に、特典付きサービス（商品代金の割引、金融商品の金利引き上げ、施設利用料金の割引など）を提供していただけるサポート事業所を募集しています。</p>	くらし・交通安全課 059-224- 2410
9	<u>みえエコ通勤デーの賛同企業募集</u>	<p>みえエコ通勤デーとは自動車やバイクの通勤から温室効果ガス排出の少ない交通手段であるバス等の公共交通機関による通勤への転換を促す取組です。この取組に賛同いただける企業を募集します。賛同いただいた場合、企業のロゴ等を県ホームページに掲載させていただきます。</p> <p>また、毎週水曜日に自家用車やバイクで通勤している方が、バス通勤するとバス運賃が半額になる「エコパ（みえエコ通勤パス）」の取得についても、事業所内での周知にご協力をお願いします。</p>	地球温暖化対策課 059-224- 2770

10	「みえ地物一番の日」キャンペーン	<p>三重県では「地域で生産された農林水産物や農林水産物に由来するサービスを地域で消費・享受することを通して、地域の住民が自らの生活、地域のあり方等について見直そうとする運動」を地産地消運動と位置付け、県民の皆さんの生活満足度向上につながる運動として推進しています。地産地消を進めることにより、輸送に必要な燃料費の削減を図り、持続可能な社会の実現につなげます。</p> <p>三重県産農林水産物やその加工品に触れ、親しんでいただく機会を増やすために、事業者の皆さんに県産品の取扱いを定期的にクローズアップしていただくキャンペーンを実施しており、キャンペーンの趣旨に賛同する事業者を募集しています。</p>	フードイン ベーション課 059-224- 2395
11	三重県「木づかい宣言」事業者登録制度	<p>店舗や事務所等の木造・木質化や木製の備品・日用品の使用等、積極的かつ計画的に県産材を使用し、かつ県民の皆さんの目に触れやすい形で、県産材を積極的にPRしていただける事業者（「木づかい宣言」事業者）を募集しています。</p> <p>県は登録事業者が行う木づかい活動等の情報発信を行うとともに、登録事業者に対して木づかいに関する情報提供等を行います。</p>	森林・林業経 営課 059-224- 2565
12	企業の森	<p>多様な主体による森林づくりの活動促進の一環として、企業の皆様に活動フィールドやプランの提案、関係者との調整など「企業の森」づくりのサポートを行っています。</p> <p>「企業の森」に取り組むことで、企業が社会貢献・環境貢献に取り組むことによる「企業イメージの向上」をはじめ、地域の方々との交流を通じた「地域貢献」などの多くのメリットがあります。</p>	みどり共生推 進課 059-224- 2513

## ■ これまでの協働の主な実績

令和2年5月に開設した「SDGs推進窓口(公民連携窓口)」を通じて、企業、団体等の皆さんとの協働が実現した主な実績を掲載いたします。

【令和2年度】

協働企業等	協働内容	参考ファイル
マックスバリュ東海株式会社	三重県内のマックスバリュ東海45店舗で、「三重県ありがとう」キャンペーン対象商品を購入いただくと、地産地消につながるともに、その売上の一部が「三重とこわか健康マイレージ事業」に寄付されます。	
株式会社メルカリ 株式会社メルペイ	フリマアプリ「メルカリ」が提供するサービス「メルカリ寄付」により、三重県ふるさと応援寄附金(ふるさと納税)に寄附していただくことができます。寄附金は、バリアフリー観光の推進に役立てさせていただきます。	

## ■ 県と企業等との包括協定について

県では、複数の分野において連携・協力を行うことを定めた包括協定を、これまでに60社以上の企業、団体と締結しています。包括連携協定に基づき、様々な分野で、連携・協働事業を行っています。

[PDF](#) [これまでの包括協定一覧\(参考資料\)](#) (280KB)

## ■ 企業版ふるさと納税について

企業版ふるさと納税は、国が認定した自治体の地方創生に関する取り組みに対して企業が寄付を行った場合に、法人関係税から税額控除する制度です。(三重県外に本社をもつ企業が、三重県に対し10万円以上の寄付を行う場合、制度の対象となります。)

県では、地方創生の実現に向け、「活力ある働く場づくり」、「未来を拓くひとづくり」、「希望がかなう少子化対策」、「魅力あふれる地域づくり」のそれぞれのアプローチから、施策を総動員し、オール三重で取り組みを進めていくこととしており、特に寄付を活用したい主な事業を紹介しております。

ご賛同、ご検討いただける場合は、[特設ページ](#)をご確認ください。

## ■ 「みえ県民カビジョン・第三次行動計画」と17の目標(ゴール)との関係

第三次行動計画の58の施策と、施策の取組が達成に寄与すると考えられるSDGsの17の目標(ゴール)との関係は、以下からご確認ください。

[PDF](#) [「みえ県民カビジョン・第三次行動計画」\(参考資料\)](#) (2.0MB)  
[第三次行動計画の全編についてはこちらから](#)

## ■ リンク集

[外務省ホームページ\(JAPAN SDGs Action Platform\)](#)

[内閣府ホームページ\(地方創生SDGs・「環境未来都市」構想\)](#)

[国際連合広報センター\(2030アジェンダ\)](#)

[三重県SDGs未来都市計画](#)

## 本ページに関する問い合わせ先

三重県 戦略企画部 企画課

〒514-8570 津市広明町13番地(本庁3階)

電話番号: 059-224-2025 ファクス番号: 059-224-2069 メールアドレス:

[kikakuk@pref.mie.lg.jp](mailto:kikakuk@pref.mie.lg.jp)

各ページの記載記事、写真の無断転載を禁じます。 Copyright © 2015 Mie Prefecture, All rights reserved.